

2025 年度同志社女子大学海外研修（春期）

人間生活学科プログラム 「人間生活海外事情」 募集要項

1. 目 的

本プログラムでは、衣食住を中心としたフィンランドの生活文化やくらしのデザインに触れ、ロング・ライフ・デザインとウェルビーイングな取り組みから、幸福度の高いくらしと社会がいかにして生み出されてきたのかを学び、豊かなくらしの実現に向けた思想やヒントを探ります。

2. 研修場所 フィンランド(ヘルシンキ及び近郊)

3. 研修期間 2026年2月9日(月)～2月16日(月)〔8日間〕＜予定＞

4. 引率教員 土井幸輝教授、塚田由佳里准教授

5. 研修内容

このプログラムは、「人間生活海外事情(フィンランド)」(科目区分は学科により異なる。他学科生履修可。)の一環として行われます。参加者には事前授業、現地での研修、事後授業・レポートによる総合的な評価により2単位が認定されます。履修登録は参加者決定後に教務課が行いますので、WEB 履修登録時に「人間生活海外事情(フィンランド)」を登録する必要はありません。

a. 事前・事後授業

春学期に1回(オリエンテーション)、秋学期に5回の授業を行います。授業には、渡航に係る諸手続きの説明も含みます。

- 1回目: 7月9日(水)5限 今出川キャンパス
- 2回目: 10月29日(水)1・2限 今出川キャンパス
- 3回目: 11月12日(水)5限 今出川キャンパス
- 4回目: 12月10日(水)5限 今出川キャンパス
- 5回目: 2026年1月14日(水)5限 今出川キャンパス
- 6回目: 2026年2月20日(金)午後 オンライン

b. 学習課題

帰国後に、海外研修報告に関する発表(グループ)と、以下の内容を含む事後レポートの提出が必要です。未発表・事後レポート未提出の場合、単位は授与されません。

- (1) ロングライフデザインとウェルビーイングについて学び、フィンランドのくらしのデザインを検証・考察し、豊かなくらしの実現に向けて何ができるかを考える
- (2) 各自で研究課題を設定し、事前調査、研究計画をもとに模索する

6. 参加費用 個人負担額 395,000円 (予定)※

※申込金3万円は6月中旬、残金は12月上旬に必要です。証明書自動発行機で振り込むこと(同志社生協に加入し、アプリで会員登録していることが前提となります)。

※往復航空運賃(燃油サーチャージ含む)、現地交通費、宿泊費、美術館等入場料(一部)、海外旅行傷害保険料、海外アシスタンスサービス会員費等は上記金額に含まれます。ただし旅券

申請費用等は含まれません。

※ホテルでの食事提供は朝食のみです。現地での昼食・夕食(食の体験プログラム1回を除く)、自主研修にかかる費用(交通費・入館料等)は自己負担となります。

※本学から全員に補助金を支給します(なお、上記金額は補助金を差し引いた金額です)。

※為替レートの変動、スケジュール変更および参加人数などによって費用が変更される場合があります。帰国後精算を行い、残金が生じた場合は返金し、上記理由により不足が生じた場合は、後日不足分を追加徴収します。

7. 応募資格 全学部・学科生 2年次以上 ※卒業年次生を除く
生活デザイン専攻生(科目等履修生として参加できます。修得単位は卒業単位には算入されません。)
現地研修開始前に人間生活学科・応用各論科目「世界のくらしと文化」(秋学期・月曜5限・1年次以上)を履修済みまたは履修中であることが必要です。

8. 募集人数 24名 (最少催行人数14名)
※応募者数が最少催行人数に満たない場合、実施しません。

9. 募集期間 2025年4月23日(水)～5月13日(火) 17:00

10. 応募書類

- ① 2025年度海外研修(春期)プログラム申込書 ……入力すること。
- ② 2025年度海外研修(春期)人間生活学科プログラム課題作文……手書きすること。

11. 応募方法 期日までに下記手続きを完了させること。

- ① 下記 QR コードのサイトより「申込書(要入力)」をダウンロードし、全項目を入力。顔写真データ(背景無地)を挿入すること。挿入できない場合は、空欄のままにしておくこと。
- ② ①を入力後、ファイル名を、「学籍番号 氏名」で保存する。
- ③ 同サイトから申込書のデータ提出先へアクセスし、②のデータを提出。申込書に写真挿入できなかった場合のみ、写真データ(jpeg)も提出すること(データ保存名:「写真 学籍番号 氏名」)。
- ④ 次のどちらかの方法で提出してください。1) 手書きの課題作文を生活科学部事務室窓口へ提出する。2) 手書きの課題作文をスキャンし、メールに添付して生活科学部事務室宛(seikati@dw.doshisha.ac.jp)へ送信すること(文字が不鮮明な場合は再提出となります)。

■応募書類ダウンロード 及び データ提出先

https://www.dwc.doshisha.ac.jp/current/international_exchange/overseas_program/faculty/human_life



12. 選考方法 申込書、課題作文および面接(原則として、グループ形式)により、参加動機、意欲、目標などを確認のうえ選考を行います。
13. 面接日 2025年5月24日(土) 今出川キャンパス
※時間および場所の詳細は、掲示にてお知らせします。

問い合わせ先: 生活科学部事務室

【日程表】

同志社女子大学人間生活学科
2025年度 人間生活海事情[illegible]

☆発着日時及び交通機関、プログラムが変更になることがあります。 ●食事（朝→朝食、昼→昼食、夕→夕食、機→機内食）